

特71

620

石川
鴻齋
著述

後
佳
瑞
書

如
用
文
章

全

特71
62D

石川鴻齋著述

注後
端書
女用文章全

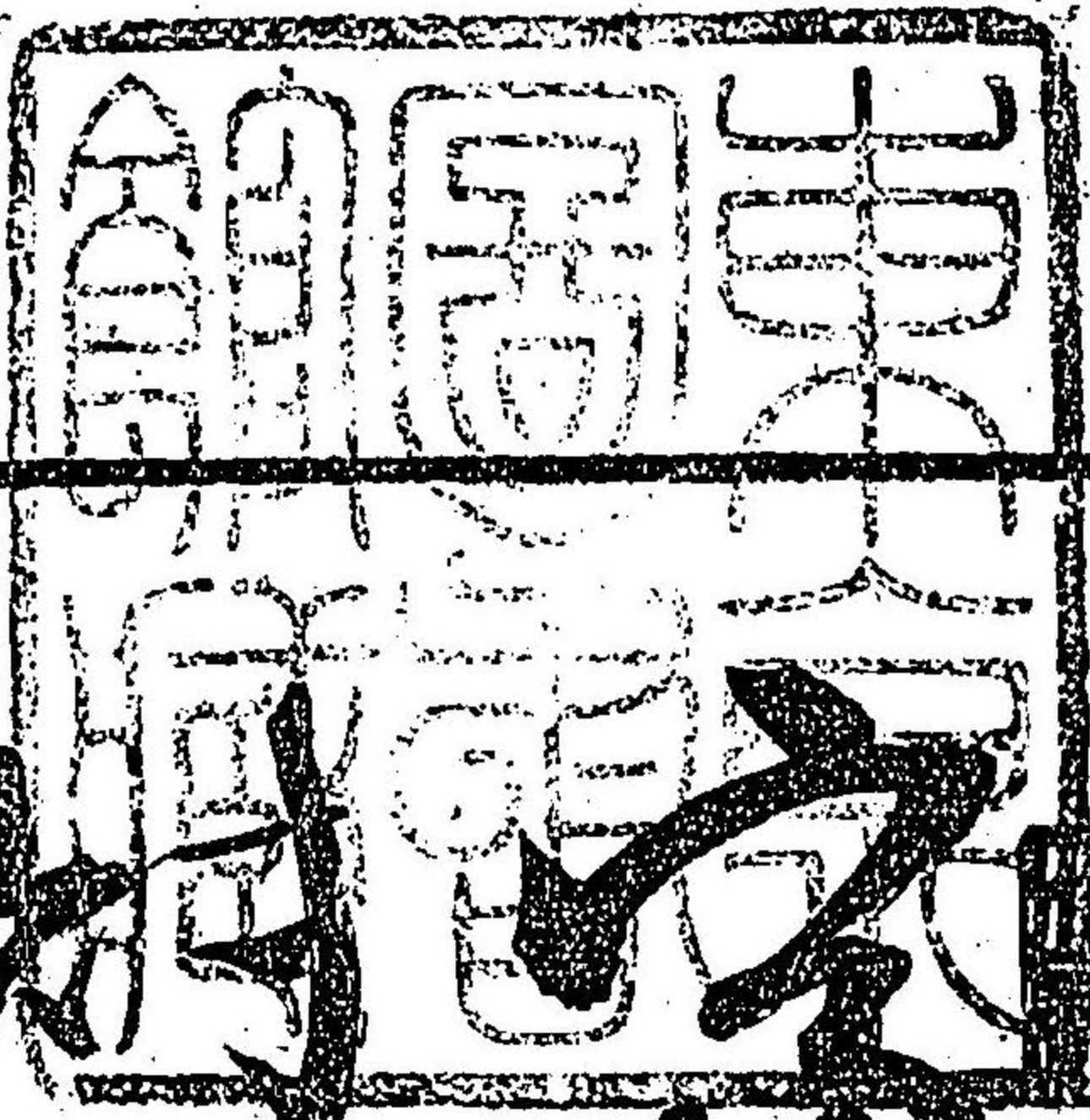
三松堂藏版

52.6.2

77W20247

女用文章全
石川鴻齋著述

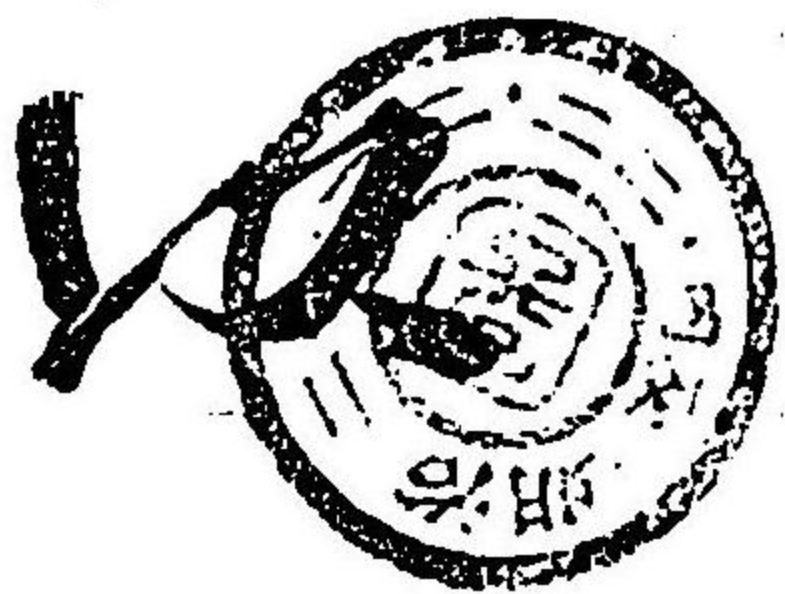
No 13763



以
仁
者
送
人

以
仁

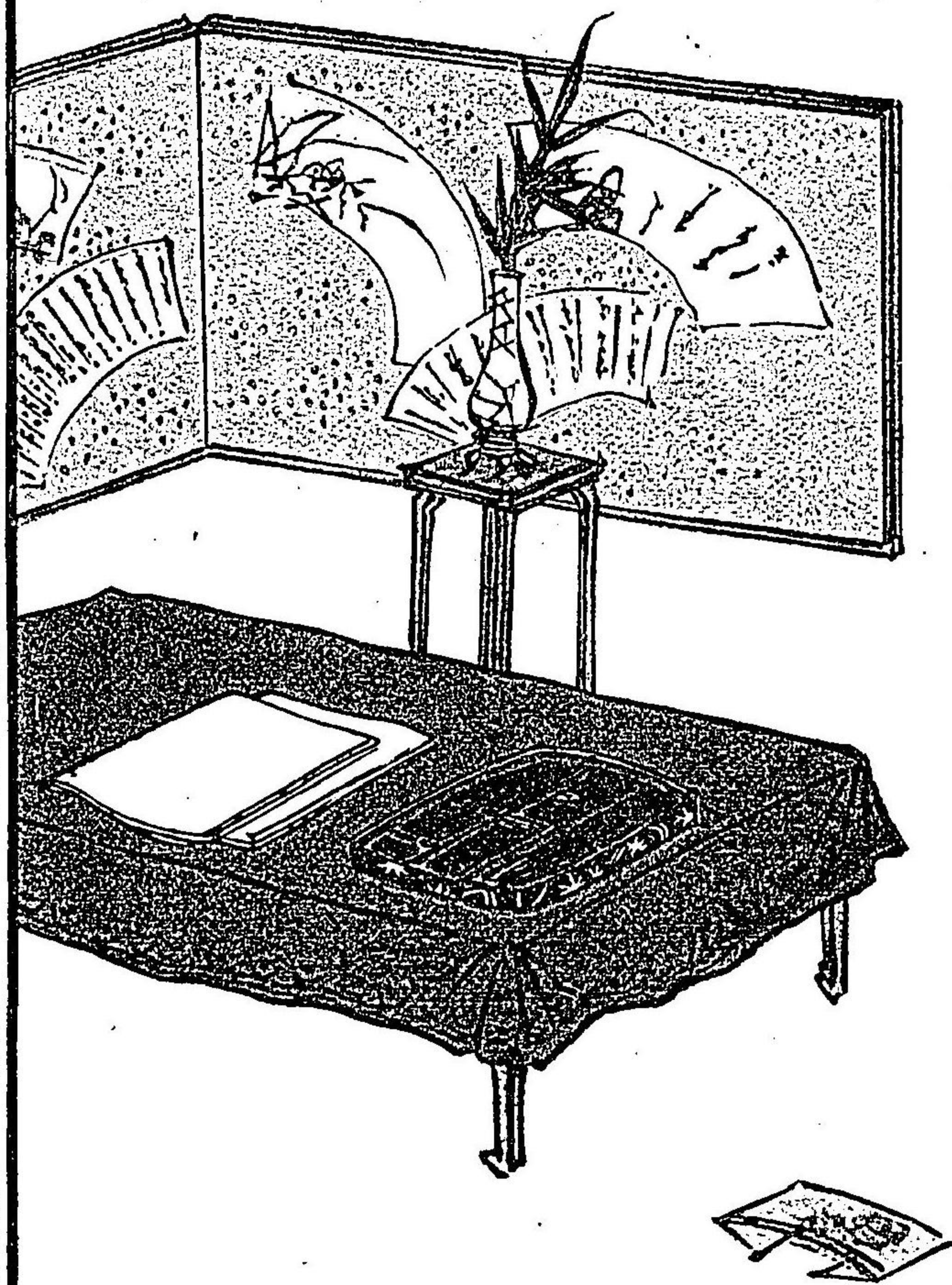
鴻齋居士



大月天



終光
印



凡例

此書一は慣用の躰小従ふをもて、參らせ候及
 びめでたくかゝくの類、皆取りてこそを用ふ
 唯その之を用ふる上ふ就きておのゝ用捨を
 る所の旨趣あり、作文心得よ述ぶるを見て志
 るべし、

面會の事を御めもどと以ひ、齎をすもどと以
 ふの類、謂ふき語ふきども、今日小於てる、ほと

ほと女子の通語ともいふべき程に用ひから
しるものなきは、口上書書簡文等ふありて
ひまを捨てざるどころあり

此書文例の語格假名遣ひ、字音ふ至るまでこ
とぶとく之を正し、模範とあすよ足らむ

著者識

往復 端書 女用文章目録

○第一口上書

- ① 新年を祝ふ文
- ② 鴨を贈る文
- ③ 同返事
- ④ 食物を贈る文
- ⑤ 同返事
- ⑥ 歸宅を報する文
- ⑦ 同返事
- ⑧ 參詣誘引の文
- ⑨ 同返事
- ⑩ 野遊誘引の文
- ⑪ 同返事

①書籍借用を乞ふ文 ②同返事

③都合聞合の文 ④同返事

⑤桃の花を乞ふ文 ⑥同返事

⑦摘草を贈る文 ⑧同返事

⑨機具を返す文 ⑩同返事

⑪新茶を贈る文 ⑫同返事

⑬繪本を貸送る文 ⑭同返事

⑮暑中見舞の文 ⑯同返事

⑰會讀を報ずる文 ⑱同返事

⑲蜜柑を贈る文 ⑳同返事

㉑雪中音信の文 ㉒同返事

㉓引移を報ずる文 ㉔同返事

㉕進級を祝ふ文 ㉖同返事

㉗奉務を祝ふ文 ㉘同返事

㉙縁談の整ひを報ずる文 ㉚同返事

㉛教授依頼の文 ㉜同返事

㊦ 博物館誘引の文 ㊦ 同返事

㊧ 田植よ人を傭ふ文 ㊧ 同返事

㊨ 軸物借用を乞ふ文 ㊨ 同返事

㊩ 貸たる品を取寄る文 ㊩ 同返事

㊪ 大風見舞の文 ㊪ 同返事

㊫ 漬物註文の文 ㊫ 同返事

㊬ 書状を届くる文 ㊬ 同返事

㊭ 年回よ人を招く文 ㊭ 年回の供物を贈る文

㊮ 婚姻を祝ふ文 ㊮ 同返事

㊯ 歳暮物を贈る文 ㊯ 同返事

㊰ 梨果を贈る文 ㊰ 同返事

㊱ 暑中人を招く文 ㊱ 同返事

㊲ 文題問合の文 ㊲ 同返事

㊳ 寒中見舞の文 ㊳ 雛祭を祝ふ文

㊴ 雇人周旋の文 ㊴ 同返事

㊵ 出産を報ずる文 ㊵ 同返事

⑤ 苗物を乞ふ文 ⑥ 同返事

⑦ 饗應挨拶の文 ⑧ 同返事

⑨ 來訪依頼の文 ⑩ 同返事

⑪ 旅行を報ずる文 ⑫ 旅立問合の文

⑬ 同返事 ⑭ 賣物周旋の文

⑮ 同返事 ⑯ 醫師依頼の文

⑰ 病氣見舞の文 ⑱ 同返事

⑲ 病氣全快を報ずる文 ⑳ 祝儀招待の文

㉑ 招を断る文

㉒ 植木を頼む遺す文 ㉓ 同返事

㉔ 裁縫職問合の文 ㉕ 同返事

㉖ 事件落着を報ずる文 ㉗ 同返事

㉘ 時計直し註文の文 ㉙ 同返事

㉚ 秋草を贈る文 ㉛ 同返事

㉜ 寫真石版を贈る文 ㉝ 同返事

㉞ 膳椀借用を乞ふ文 ㉟ 同返事

① 呉服借寄の文

② 同返事

③ 裁縫を頼む文

④ 同返事

⑤ 書状請取 三十五丁

⑥ 留守宅請取

⑦ 同一例

⑧ 品物請取

⑨ 數品請取

⑩ 金錢請取

⑪ 内金請取

⑫ 賣品送状

⑬ 荷物送状

⑭ 詰合品送状

⑮ 賣品送書

⑯ 訛品送書

⑰ 同一例

⑱ 金錢送書

○ 第二書簡文 四十五丁

① 一年始の文

② 同返事

③ 寒中見舞の文

④ 同返事

⑤ 出産を祝ふ文

⑥ 同返事

⑦ 轉居を祝ふ文

⑧ 同返事

⑨ 暑中見舞の文

⑩ 同返事

⑪ 婚禮を祝ふ文

⑫ 同返事

⑬ 歳末の文

⑭ 同返事

⑮ 病氣見舞文

⑯ 同返事

⑰ 祝儀お人を招く文

⑱ 年回し人を招く文

○ 電信文

① 安産を報ずる文 ② 病氣を報ずる文

③ 同返事 ④ 病氣の様子を問ふ文

⑤ 同返事 ⑥ 類焼を報ずる文

⑦ 註文物物催促の文 ⑧ 同返事

⑨ 賣渡を報ずる文 ⑩ 出荷を報ずる文

⑪ 着荷を報ずる文 ⑫ 廻し金申送の文

⑬ 同返事 ⑭ 相場場問合の文

⑮ 同返事 ⑯ 仕入物見合を報ずる文

⑰ 歸宅を促す文 ⑱ 同一例

⑲ 事件の落着を報ずる文

⑳ 同一例

女用文

目錄終

往復 女用文章
端書

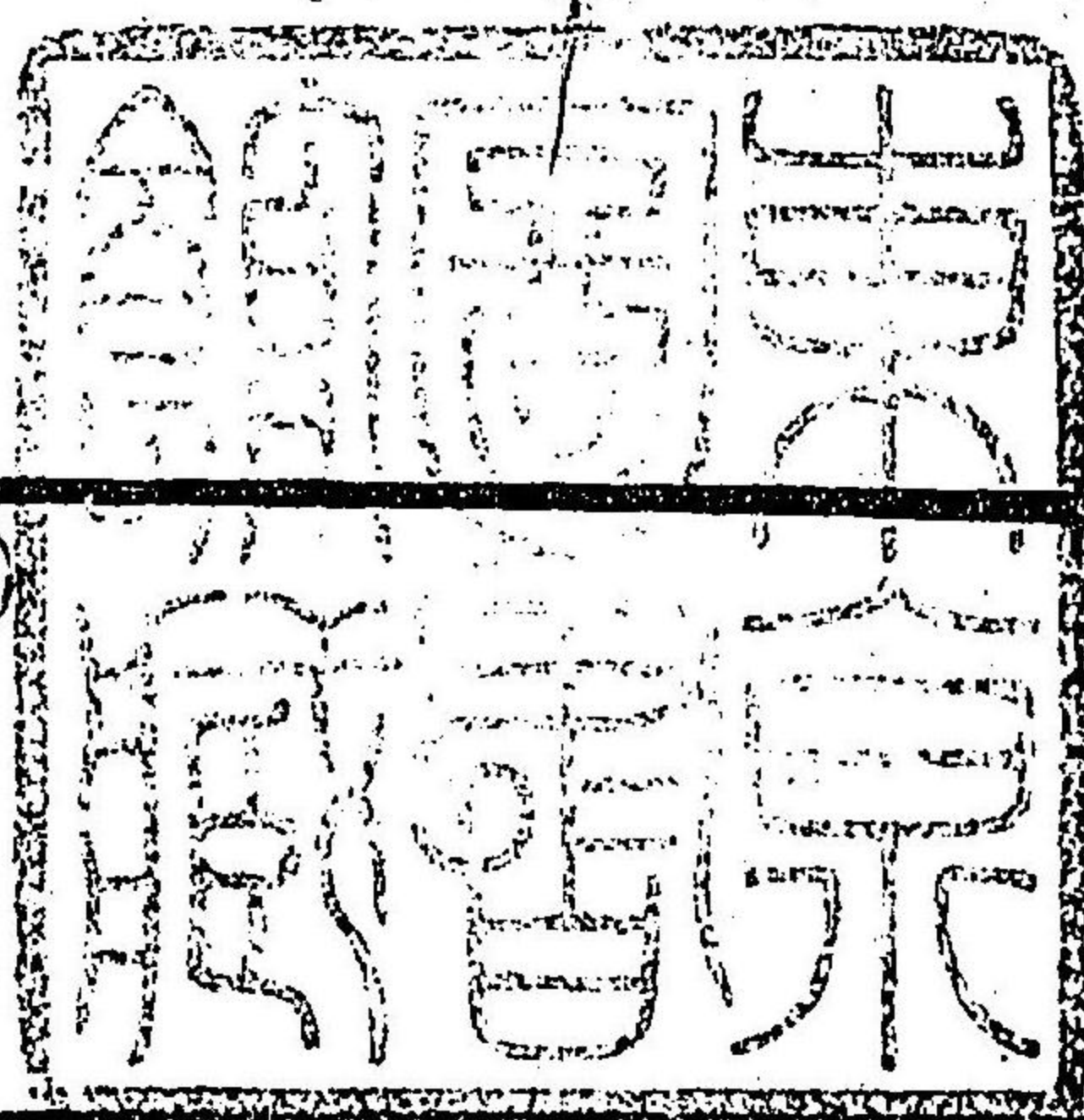
石川鴻齋 著

○第一口上書

○新年を祝ふ文

年^{ねん}始^{はじ}の^の祝^い儀^ぎめでたく^{まじ}中^{ちゆう}

をさめ



○アタラレキトシ
ノイハヒスイヒオタ
ルフミ、
○トシノハシメノゴ
シウキオメデタイ
コト、ゴレウギヲ
マラシエゲマス、

女用文

二カモラツカモ
ニスル、フミ、

○カモ一ハホカテ、
モラヒマシタニヨツテ、
オメニカケマス、

三ヘンジ

○ナニヨリ、ケツ
コウナル、シナラ、
イタビキマシテ、
アリガタク、ソジ
マス、

二鴨を贈る文

鴨このもを贈おくる文
鴨このもを贈おくる文
鴨このもを贈おくる文
鴨このもを贈おくる文

うけし

三同返事

何なによよりりはは直ち品ひんいいたたぎぎ有ありり
ぞんぞん

四食物を贈る文

此この品ひんを贈おくる文
此この品ひんを贈おくる文
此この品ひんを贈おくる文
此この品ひんを贈おくる文

五同返事

下したささままはは神かみ禮らいりり上うへし
下したささままはは神かみ禮らいりり上うへし
下したささままはは神かみ禮らいりり上うへし
下したささままはは神かみ禮らいりり上うへし

四タベモノヲツカ
ヒモノニスル、フミ、
○コノタベモノハ、
ワタシノウキデ、コ
ラヘタレシナユエ、マ
バイナレド、ソジ
マス、

五ヘンジ

○オウキゴシラハ
ノ、オチノウキチ
シナ、オクリコレガ
サレ、アリガタクオ
レイマ、マラシマ
マス、

⑩ ノアソビニサ
ツス、フミ、

○タ、イマカラ、
ノアソビニキマス
カラ、オボシメシ
モアラバ、オイデ
クダサリマセ、

⑪ ヘンジ

○ケ、フハヨシドコロ
ナイ、ヨウジガアリ
マスカラ、オコトワリ
ト、イタシマス、

⑫ ホンヲカリニ
ヤル、フミ、

○サク、ブンシヨ
ノウチ、ロトシヨ
ノトコロ、イマサ
カレテクダサレ、
ネガヒマス、

⑬ ヘンジ

○フミ、ノカ
ト、イフサク、ブンシ
サンサツダケ、
ツカヒニアゲマス、
ユル、ゴランナサ
リマセ、

⑩ 野遊誘引の文

唯々より 種々よき業ありと思は
しるご直りぞかされしくし

⑪ 同返事

今日も探ふた用事ありと
直断りよし

⑫ 書籍借用を乞ふ文

作文書口上書の教本を
ね借致ひしくし

⑬ 同返事

玉掃目一冊は借し
ゆるしく直返あさるべくし

④ ツガフス、ヨレ
アレヲ、キ、アスル
フミ、

○ヨウムキノ、ガ
アリマシテ、ヨシ
ヤ、アガリタク、ジン
ジマスガ、オサシヤ
ハ、アリヤセシカゴ
ツガフヲ、ウカヒマス、

⑤ ヘンジ

○コンヤ、オイデ
クダサルトノコト
ナニモ、サレツカハ
ノ、ハ、アリマセシ

⑥ モ、ノ、ハナヲ
モラヒニヤルマシ

○オニハ人、モ、ノ
ハナガ、サキハシメ
タナラバ、一エダイ
タバキタク、ネカヒ
マス、

⑦ ヘンジ

○スユシ、サキスキ
タカク、デアリマス
カラ、ナルタケ、ツ
ボミ、ノ、オホキ、トコ
ロヲ、エラシム、ニ、三
エダ、アゲマス、

④ 都合聞合の文

用事ありして今晚何ごとく

直ぐお返事

⑤ 同返事

今晚何ごとくお返事

きつこの事お返し

⑥ 桃の花を乞ふ文

直ぐの梅の花を乞ふ文

直ぐお返事

⑦ 同返事

直ぐお返事

あるところニ三枝

○ハツミクサヲ、オクリツカハス、マミ

○コノ一カゴハコ、ンニケ、ノヘアツヒ、ニマヰリ、ツミカハ、タルモノトテ、アリマス、オワラヒ、グサニ、アゲマス、

④ へんじ

○ツンデ、オカリ、ノ、ヨメナヤ、ツネ、シヲ、タクサン、イ、ダキマシテ、アリ、ガタク、ゾシマス、

○オハタグ、ナガク、オカリマヲ、シオキ、アリガタク、ゾンジ、マス、コンニチ、オカ、ヘシ、マヨシマス、

③ へんじ

○ハタオリ、ダウ、ワザ、ク、オカ、ヘシ、クダサレ、タレ、カニ、ウケトリ、マシタ、

⑥ 摘草を贈る文

此ハ魂々白壁花ニまらつて

しゆく直笑ふふふふふふふふ

⑦ 同返事

直搦取のよめ葉はくぐり

浮山心たぐり有がくぐりぬし

⑧ 機具を返す文

直機具なごつお借しおき

らぎくくくくくくくくくくくく

⑨ 同返事

機具ごごごごごごごごごごご

直笑ふふふふふふふふふふ

③ シンチヤヲ、ジカヒモノニスル、マシ

○ シンチヤヲ、デセイニイタシマシタカラ、マコトニスコシバカリナレド、シンゼマス、

③ ヘンジ

○ オテセイノ、オモムキデ、シンチヤヲオクリ、クダサレ、サツソク、イタダキマセウトオレイマヲシマゲマス、

④ エホンヲカシテヤル、フミ、

○ ホカソラ、エホンヲカリマシタカラ、ツユクウノ、オナクニモ、ナラント、ノクラズアゲマス、

⑤ ヘンジ

○ メヅラレキエホン、ナンサツ、カシテクダサレ、アリガタク、ジンジマス、二三日、オカリマラシマス、

③ 新茶を贈る文

新茶のよき味いたしませう
おぐらに後お返し

③ 同返事

新茶のよき味いたしませう
お返しに後お返し

④ 繪本を貸送る文

外より繪本借りお返しに
中の五巻もと全巻さし上げ

⑤ 同返事

絵本に陰お何冊さし上げ
お返しに後お返し

○アツサガキビシ
ヒヲ、イヒヤルフミ、

○アツサガキビシ
ケレド、オサハリモ
ナク、オイ、テナサガ
ゴヤウスガ、キ、タ、

⑤ ヘンジ

○ミナク、ガハル
ナク、ク、ラレ
テ、中、マス、ア、ナ、デ
モ、ゴ、キ、ゲ、ン、ヨ、ク、テ
オ、メ、デ、タ、ク、オ、モ、ヒ
マス

⑥ クワイドクノ
一ヲ、シラスル、フミ、

○アス、ワタレノ
ウチ、デ、クワイドク
ハ、シ、メ、ラ、イ、タ、ス、カ、ラ
ア、サ、ヨ、リ、オ、イ、デ、ガ
ア、ル、ヤ、ウ、ニ、オ、マ、キ、マ
ラ、レ、マ、ス、

⑦ ヘンジ

○クワイドクノ
ノ、一、オ、イ、ヒ、コ、レ、
ク、ダ、サ、レ、ア、リ、ガ、タ、ク、

⑥ 暑中見舞の文
一よちうみまひ

あつ
暑さつよくども直懐りも

らまびしや直様子伺へ

⑦ 同返事

⑥ 一回三奉
どうぶつ 一奉
くら 二奉
そ 三奉
あつさま

直様嫌よぐめでたうそ

のげ

⑥ 會讀を報ずる文
かいどく

明日を私このこと云

はしりまのり出まら

⑦ 同返事

云はしりまのり出まら

ゼトトモアガリス

③ ミカンヲツカ
ヒモノニスルフミ

○ コノミカン一
カゴ、ウシレウヨリ、
キタルモノトスモ
ラヒマレタカラ、ス
コレナレドモ、アゲ
マス、

③ ヘンジ

○ ウシレウミカン
クササンニオクリ
クダサレ、ミカク
ウチヨリ、イタキ
マセウト、オレイラ、
マラシマス、

③ ユキノフル日、
ヤウスラ、キクフミ

○ ユキノフルヒノ、
タイクツヤスメニ、
フロフキヲ、セイシ
マレタカラ、オソビ
ヤシニアゲマス、

グンペーのおらうば葉上りしむぐぐー

③ 蜜柑を贈る文

此蜜柑一籠お土産のよー

よてゆらひ合さるまゝおらう

直次お入まー

③ 同返事

雲おごかん海山はおくりや

あより取をやーおさぶくとお禮

パロ

③ 雪中音信の文

雪の日にあぐさみよふるおは

ーよあしはあまよはめこのけー

③ヘンジ

○フロンキヲオキ
クダサレ、スグサマ、
イタツキ、ケフノ
サムサラモ、ワスル
バクト、ゾンジ、アリ
ガタクオモヒマス、

④一ノヲヒキウツ
レタルコトヲシラスル
マテ、
○ワタケレノイヘ
コノタヒナニクナニ
マチ、ナシバンチヘ、

ヒキウツリマシタカ
ラ、ニノダニオシモ
マラス、

⑤ヘンジ

○コノホドハオヒキ
ウツリ、ナサレシ
ソノゴヤウスモ、ワギ
マヘマセズ、オテウ
ダイニモ、アガラヌ
一、オソレイリス、

⑥キウノハボリレ
ライヒモヤルアハ、

③同返事

風呂吹止めぐくトされ不速お味

けふの夜はさむくすろぐくと有る

おし

④引移を報ずる文

私方は夜何区何町何番地へ引

移りし、此中へ移らせりし

⑤同返事

此程も引移のよし、お様子

おせはして、お侍もおしずし事

お入おし

⑥進級を祝ふ文

○アナタ、コノヒダ
ノレケニテ、キウ
ガオス、くトノヨシ
メデタイ、トオヨロ
コビマラシマス、

⑤ ハンジ

○シケンズミニテ、
キウガ、ノボリシ、
オヨロコビタダサレ、
アリカタシオメニ
カ、リシウヘオシ
ヲ、マヲシマセウ、

直前様直事 此間の試験にて

直を級のよ〜めでたく直悦ひ

カヨシ

⑥ 同返事

試験満昇級り〜と存直悦び

トさるも有ごい〜直園よこのり直

禮カヨシベ〜

⑦ 奉務を祝ふ文

此程を何〜女学校教員仰

蒙らきし〜自出なほ〜

此品直祝儀〜をせり〜

⑧ 同返事

③ ツトメニツキ
タルヲ、イハヒヤル
フ、

○コノアヒダハナニ
ナニノチヨガクカウ
ハ、ケウキニニ、オシヒ
ツケヌ、ウケテレレ
ヨレ、メデタクソシレ
マス、コノレナ、オイ
ハヒニ、シシビヤウ
イタシマス、

④ ハンジ

○ケウキンノキヲ
セヲウケレトイハヒ
トシテ、ナニヨリ
オレナヲ、オ、クリ
クダサレ、アリガタ
ク、ゾンジマス、

○アネ、エングミ
ヲ、イクスハナレ
イヨク、トリキマ
リ、キノス、ユヒナ
モタガヒ、トリカハ
セマシタカラ、オシラ
ルフミ、

○オアネゴサマ
ノゴエングミ、イ
トリキマリ、ゴエ
ナフモ、スミマシタ
ヨレ、メデタク、キ
ト、オヨロコビ、マ
シ、アゲマス、

○聖ヘンシ

○ケウレユヲ、
クノミヤル、フミ、

教員お命の直訳後

何よりお直訳おくりト

何りごつくぬ

○四縁談の整ひーを報びる文

姉縁のお話りよー整ひ

昨日結納もとりこのをせし

直志りきりよー

○聖同返事

直姉君様直縁談のひ

直結納もお直しよーめでたく

直悦びやよー

○聖教授依頼の文

○ハクブシクワンキ
ノフ、オサソヒクダ
サレ、アリガタシ、
シヤウヒルゴロ、オ
タクマデ、マヤリオ
トモイタシマセウ、

○チカムノカチ、
タクエニトリカル、
ツモリユエ、ウエル
ヒト三四ニヤトヒ
イレタレ、オセワ
クダサル、ガナラ

ウカ、オトヒアハセ
マヲシマス、

○四六 ハンジ

○タクエ、ヤトヒシ
ノフ、レヨカチ、イ
タレマシタマ、ヒ
マデニ、ヒトカズラ、
オマヲレコシテ、
ソノ日、アサハヤク
アゲルヤウニイタ
レマセウ、

○四六 カケモノヲ、
カリニヤル、フミ

借物館の事、直請、
中、
有

直請、
心、
より、
直、
毛、
より、
直、
請、
中、
有

直請、
心、
より、
直、
毛、
より、
直、
請、
中、
有

○四六 田植、
よ、
人、
を、
備、
ふ、
文

近、
田、
植、
よ、
と、
り、
の、
り、
し、
や、
の、
り

植、
子、
三、
四、
入、
備、
入、
と、
く、
直、
を、
備、
中、
有

ま、
ぐ、
く、
や、
は、
問、
合、
り、
し

○四六 同返事

植、
子、
の、
事、
承、
知、
り、
し、
前、
日

ま、
ぐ、
く、
人、
数、
は、
あ、
り、
し、
と、
し、
り、
し

ま、
ぐ、
く、
早、
急、
さ、
し、
し、
し、
し、
し、
し

○四六 軸物借用を乞ふ文

○アスナイレウ
下ガアリマス
マウレカネタル
ナガラ、レウキガケ
ノ、カケモノ一
オカリマラシタク、
ウカビヒマス、

四九 へんじ

○カケモノ、サレ
アゲヨトノ、オ
ヤスキ、デアリス
ソマツノレナニ
ハダカレケレドオ
ツカヒニワタレテ
ダマス、

明日内務事
ミヤウノチノウチノ
こと

一の収束も祝儀掛一幅お借
いちのうけくわもしゆぎかけ
一幅お借

ひたひたへんじ
うらひあや

五〇 同返事

抽物市易も事
ちくぶつもの やす
こと

いへども使使
いへどもつかひ
使使

五一 貸たる品を取寄る文

先百上置
せんひゃくじやうおき
風呂敷此者
ふうよ敷このもの

直渡
ちやうたぎ
一ヤ

カ
カ
カ

五二 同返事

直風呂敷
ちやうふうよ敷
返上
へんじやう
いたる

○手カレテ、オイト
モノヲ、トリヨセル
フミ、
○センジツ、アゲテ
オイタ、フロシキヲ
コノモノへ、ワタレ
テ、クダサレツツ
ガ、アルカラ、イフ
テアゲマス、

五三 へんじ

○オフロシキトウ
ニオカヘシマフス、
ハツナリレニ、オツ
ツ

ヲウケテオイヒ
ワケモナクゾシジマス

⑤ オホカゼ人ミ
マヒ人フミ

○コノアヒダハゾ
オンチ、オホカゼ人
ヨレ、オスマハ
イカビデアアルカウ
カシヒマス、

⑤ ヘンジ

○サツソクオミ
マヒクダサレテ、アリ
ガタレ、カクベツ

大シターモノ、ナキ
ユエ、ゴアシンシンド
サイ、

⑤ ツケモノヲキ
モンスル、フミ、

○イツモノトホリ、
タクアシノ、カウノ
モノ、五タルツケ
テクダサレダマ
マス、

⑤ ヘンジ

使つかひをうけりこけ御ごあぐぬぬ

⑤ 大風見舞の文
たいふうとまひ

此この程ほども此ち地たい大風ふうのよすま使あ居る
此こののごえとや使こ足まひ舞りよし

⑤ 同返事

早さつ速そく使こままひひかさきき者ものがごいく

極ごくああのの事ことももああくくままのの安あん心しん

中ちゆうささりりづづくくよよ

⑤ 漬物註文の文
つけものちうもん

例れい年ねんにに通と海かい産さん魚ぎよのの抽ひ互ご樽づ使つか居る
此このかさききいいくく使こ敷まいいかかいい

⑤ 同返事

○タクアンノコト、カシコマリマシタ、ソノウキ、ニタルハ、イツモノトホリ、ドヨウスギマテ、モツシホカゲンニイカセマセウ、

○テガミヲ、トク、クル、フミ、

○コノテガミ一ツウ、アツラヘカヨリニテ、クニヨリギマシタカス、アゲマス、

○ヘンジ

○タレウザノ、テガミヲ、オトシケクダサレオテカズノフト、オレイヲマラシマス、

○ネンクワイニハ、ヲヨブ、フミ、

○ミヤウゴイク白ハ、ババノ三ネンニナリマスユエ、ブツジライトナシマスカラ、ゴッニシテ、ニオイテ、クダサイ、

海麩の子が知れたる内
二様の御通土用色の障子
おきりなす

書状を届くる文

此一書奉使して國許より
こゝろまゝに届けやう

同返事

某氏の子が知れたる内

二様の御通土用色の障子

年回よ人を招く文

明後日祖母三回忌のおまつり

まゝ午三時までおまつり

かされさくし

○年クワイノ
ソナヘモノヲオク
フミ、

○年田の供物を贈る文

○アスハオババサ
マノ三年ヲオイ
トナミノヨレコノ
シテ、ソマツナレド
ゴブツゼンヘ、サレ
アゲマス、

昨日の直祖母様三回忌直之
のよ—此品いのごあがり直お母の

さ—上—

○キノフハゴコン
レイガ、スミタルヨ
メデタクジンジヌ
ヨノレナモノ、オイ
ハヒノシルレニオ
メニカケマス、

○婚姻を祝ふ文

○コンレイノハゴ
レウギトテミゴト
ナルレナヲオク
クダサレ、アリガ
タク、オレイヲ
マヲレマス、

昨日の直婚禮お溜めごとくお
生息直孫様の印まごよ直孫
入し

○同返事

○同返事

○婚禮の直孫儀として入るの
直息直恵こつさき直有がごとく直孫

婚禮の直孫儀として入るの
直息直恵こつさき直有がごとく直孫

⑫ セイボラヤル
フミ、

○コノレナマニト
ニソマツナレドオ
セイボノコノロ
バカリニマゲマス、

○サイイマツノオ
イハヒトテ、オ
イソガシキウチニ
テ、ナニヨリシチ
ヲクダサレ、アリ
ガタクゾシジマス、

ヤリ上

⑬ 歳暮物を贈る文
せいぼもの おく

此品まことり粗末あつら
この しょうま ぞまつ

は業者の心斗りを上
せいのね ぶ

⑭ 同返事

歳末は祝儀としては事多の位申

何もの品以たる有がたくな

⑮ 梨果を贈る文
りくこ おく

此ありのみらわのびく

庭ふあまのあゆ意は慰
よか せい

を上げたる

⑯ 同返事

⑯ ノンビ

○コノナレソマツ
ナレド、ニハニナリ
マレタ、レナユエオ
ナクサミニ、レンゼ
マス、
○ありのこの梨
果のことをいふ

○オヤレキノナシ
タント、オクリクダ
サレ、サテモく、ミ
ゴトニ、デキマシタ
トト、カンレンイ
タシマス、

○アツサガ、キビレ
クテ、クワレカネ
マスカラス、コホリ
ゲワレラ、コシラヘ
ント、オモス、オ
ナグサニ、オイト
ナサレテ、ハイカ、
ウカ、ヒマス、

○チフハ、コホリダ
ワレヲ、オテセイナ
サルト、ノ、ゴシラヘ
カタノ、ゴデンジユ
ヲモ、ネガヒタク、
カタノ、スグニ、アガ
リマス、

○ブンノダイラ
トヒアハスル、

○あんな國中のあしお茶あさ海山のあつ恵あつこあつまあつれ

さうさう〜兄弟あつ事あつ〜お出あつ来あつ〜

とあつ感あつドあつ入あつ〜

○あつ暑中人を招く文

暑あつ者あつさあつたあつつあつぐあつくあつ〜まあつ〜氷あつ果あつ子あつ

〜お暑あついあつ〜おあつすあつ〜おあつなあつ〜おあつ慰あつ〜

あいであつわあつさあつるあつまあつ〜くあつやあつ何あつよあつ〜

○あつ同返事

今日あつもあつ氷あつ果あつ子あつはあつ〜おあつ割あつ〜

〜との事あつ〜はあつ侍あつ接あつ致あつひあつ〜

品あつ々あつおあつよあつひあつたあつをあつ〜くあつ〜

○あつ文題問合の文

○カゼラヒキマシテ
ケワハガクカウヘマ
キリマセンカラア
スノサクブンノダイ
ヲウケタマハリタ
ク、オシラセクダ
サイ、

⑥ ヘンジ

○アスノサクブン
ノダイハ、ベツノカミ
ニ、カキマシテ、アゲマ
スゴビヤウキハ、ズ
キブン、オタイジニ
ナサレマセ、

⑦ サムサノモマヒ
ライヒヤルマ

○キヒレキサハサ
ノジブン、オササキ
ナキヤ、コノレナゴ
ヤウスヲ、ウケタマ
ハルガタメニ、ゴラン
ニイレマス、

⑧ ヒナマツリ
イハヒオクルマ

風動ふうどうして今日こんにちの学校がっこうへ来りませぬ

しあゝ明日みやうの作文ぶん題だいはあ

下されさくし

⑨ 同返事

明日あしたの作文ぶん題だいはあ

さくしあゝ明日みやうの作文ぶん題だいはあ

あさるべくし

⑩ 寒中見舞の文

寒かむさの折せりりの様さまも

あくるや此この品しなの様さま子こううののひ

ため直ちか後ごよ入いきし

⑪ 雛祭を祝ふ文

○コトレハオハツ
デ、オメデタクジ
ジマス、コノヒナ
ニシギヤウ、ソマツ
デハアリマス、オ
イハヒニサレテ
マス、

⑤ ヤトヒニシ
セワラスル、マミ

○センシツオヤク
ソクラ、マヲシタ
ホウコウニシガキ
マシタカラ、アゲ
マス、二三日オツセ
ナサレテ、ゴラン

ナサレ

⑤ ヘンジ

○ホウコウニシオ
ヨコレクダサレアリ
ガタシ、ヤウスヨ
シキヤウニ、ミエ
マスカラ、スグニトリ
キメタク、ゾシマ
ス、クハレクハボン
ニシニ、イヒオキマシ
タ、

⑤ サンラセレ
ラジラスル、フミ

當年たうねんも直をつよめ目出めだこくなぐ

此離人このひあしん取扱まきやうまぶら申後まごうごは

を上げた

⑤ 雇人周旋やとひまんにうせんの文

先日せん直納やくそく束の暮まごう人業にぎまめりよ

やうき上あま三百ひはつこのひ

直らんあまつるぐく

⑤ 同返事

女公人むこうにん有ありがさく様やう子す直よく

まえよまの直すよ取とめたく

妻あ細さいを申まゆ人にんよかた上う

⑤ 出産しゅつさんを報へずる文

○アネコトザクバ
ンサンライイタレラ
トコノコガウマレフ
タリトモ、タツシヤ
デ、アリマスカラオ
シラセマラシマス、

⑤ヘンジ

○オアネサマ、
ゴアザンデ、ヲト
コノコサマガ、オウ
マレトノ、メデ
タキ、ニザンジ
マス

⑥ナヘモノラ、
モラヒニヤル、

○キノフ、ゴムレン
シテ、オキマシタ
ナス、ナヘドウ、
コノモノヘ、スコレ
ワケテ、クダサレ、
ネガヒアゲマス、

⑥ヘンジ

姉^{あね}車^{くるま} 昨夜^{さくや} 出^い産^{さん} 産^{あん}男^{おとこ}子^こ 出^い生^{しょう}

心^{こころ}た^た 一^{ひと} 人^{ひと} とも 幸^{さい}車^{くるま} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

直^ち志^し 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

⑤同返事

直^ち姉^{あね} ぎ^ぎ 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

を^を 出^い産^{さん} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

出^い産^{さん} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

⑥苗物^{あへもの}を乞^こふ文

昨^{さく}日^{にち} 直^ち母^{はは} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

何^{なに} 卒^{そつ} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} 一^{ひと} 人^{ひと} ます

⑥同返事

○ナスナヘオツ
カヒヘサシアゲマ
ス、キウリノチヘ
モ、ダント、ツクリマ
シタカラ、ソヘテア
ゲマス、マダオウリ
ヨウホラバ、オマラ
シコレ、ナサイ、
黄瓜ハ胡瓜
とよめこのく

モハ チソウニナ
リシレイノフミ

○キノフハオホ
ゼイニテ、アガリ、
イロクゴチソウ

ニナリ、アリガタ
ク、オレイヲ、マヨ
シアゲマス

七九 ヘンジ

○キノフハセツカ
クト、オイデ、クダ
サレシニ、オサウク
イタレマレタル、
オユルレクダサレ

茄子苗はつゝひよもーのげし

茗瓜苗も海山つくりまう取

海山も当は入田より海甲城

あさるづくし

モハ 響應挨拶の文

昨日も大觀業上いり色

直馳走のたが有るごう

礼りよし

七九 同返事

昨日を折角はりで下さる

ところあつては事出ゆる

下さるづくし

八十キテモラフ
一ラ、タノムフミ、

○オメニカ、リテ、
マヲシアゲタイ
一ガ、アリマスカラ、
コンバンニモ、キテ
イタ、キタク、ゴ
ツガフヲ、ウケタ
マハリタイ、

八二 ハンジレ

○コンヤハガネテ
人ヤクソクデ、ク
ルヒトガアリマス

カラ、アガリカネ
マス、アス、ヒルマヘ
マデニアガルヤウ
ニイタレマス、

八三 タビダチヌシ
ラスル、フミ、

○アニガ、キタル、
ク日、サイキヤウ、
タビダチ、イタレ
マスカラ、ゴヨウガ
アラバマ、ノヒマデ
ニ、オイヒコレ、ナ
サレ、

八四 來訪依頼の文
らいぱう いらい

此目よころりヤ上こま事あり

しまゝと晩よも直いで就ひ交

直者合うのびし

八五 同返事

今晩も約束まゝ人集りし

まの明日直もあまごよま上

いそぎづくし

八六 旅行を報ずる文
りょこう ほうずる

兄事来る幾日西京へ出立

以ちししまゝ直用もとりご前

日まごよ仍下さるづくし

③タビダチノイ
ヲトヒアハスルニ

○オチ、サマチ
カキウチニ、ニヒ
ガタへ、オイデト
ノヨシ、イクニチコロ
オタチニナリマスガ
ウケタマハリタク
ザンジマス、

④ハツカゴノツモ
リテハアリマス
ガ、マダ日ハレカト

ワカリマセンギマ
リシダイ、オシラ
セマラシマセ、

⑤ウリモノ、
セワヲスル、フミ、

○コノオビデ、ウ
リモノデアリマス
ガ、ネダンガ、ヤスイ
ユエ、オカヒオキニ
モ、ナルベクヤトテ
モタセテアゲマス、

③旅立問合の文

旅立問合の文
旅立問合の文
旅立問合の文

旅立問合の文
旅立問合の文
旅立問合の文

④同返事

同返事
同返事
同返事

同返事
同返事
同返事

⑤賣物周旋の文

賣物周旋の文
賣物周旋の文
賣物周旋の文

⑥ へんじ

○オヒギ、オミセ
クダサレ、アリタ
イナルホド、ワリア
ヒガ、ヤスクオモハ
レマスカスカヒレ
タクゾンジマス、ヨ
ロシクオハカラヒタ
ダサレ、

⑦ イレマ、タミ
ツカハス、フミ

○ハ、ガ、キノ、フカ
ラ、カ、セ、ヨ、ヒ、キ、マ、シ
テ、ハ、ネ、ツ、ガ、ツ、ヨ、ク

アリマス、カ、ス、ド
ウ、ゾ、ハ、ナ、サ、オ、ミ、マ、ヒ
ク、ダ、サ、レ、ル、ヤ、ウ、ニ、
ネ、ガ、ヒ、マ、ス、

⑧ ビヤウキ、ハ、マ
ヒラ、イ、ヒ、オ、ク、ル、フ

○オ、ト、ヒ、サ、イ、サ
マ、ノ、ゴ、ビ、ヤ、ウ、キ、ソ
ノ、チ、イ、カ、ハ、デ、
オ、イ、デ、ナ、サ、ル、ヤ、
ク、ハ、シ、イ、ゴ、ヤ、ウ、ス
ヲ、シ、ラ、セ、テ、ク
ダ、サ、レ、

⑥ 同返事

帯地、直尺、せ、下、さ、き、一、つ、り、が、く

より、合、下、直、こ、ま、あ、買、入、た、く

直、く、直、計、ひ、の、程、敷、上、上

⑦ 醫師依頼の文

母、車、昨日、より、風、熱、上、上、熱、事

強、く、く、ま、あ、何、と、ど、を、熱、直、身

舞、下、さ、き、く、く、破、上、上

⑧ 病氣見舞の文

直、必、様、直、不、快、直、後、い、く、り

入、ら、さ、ら、ま、し、や、妻、く、直、上、上

下、さ、ら、ま、し、上

八九 へんじ

○タビく、オタツ
ネ、クダサレテ、ア
リガタイ、四五三、
コソカタ、ダン、
コ、ロヨイハツ、ア
リマス、カス、オマン
ジクダサルナ、

九十 ビヤウキ人ナ
ホリシ、オス、シラスル
フミ、

○チ、ビヤウキ
チウハ、タ、ヒク、オ
ツ、ホクダサレテ、

ナリガタク、ツンジ
マス、ヤウ、ク、ゼンク
ワイシテ、ケウトコ
アゲラモ、シマシタ
カラ、オシラセマヨス

九一 イハヒゴト、ズ
ヒトヲマネク、マ、

○セン、ツハ、オイ
ハヒクダサレテ、ア
リガタイ、アス、コ、ロ
イハヒノ、サケラ、ヒ
トツ、アゲタイ、カス
ユフ、ヨシ、ゴロ、オ、デ
ノ、ホト、マ、チ、ア、ゲ、マ
ス、

九二 同返事

毎度、あつづね、下さき、つひ、
四五日、以来、追、上、快、あ、こ、ま、
あ、あ、ん、ト、下、さ、る、ま、ご、う、

九十 病氣全快を報ずる文

祖父、病中、の、度、と、直、つ、ね、下

され、首、つ、つ、く、漸、く、全、快、を、

為、上、げ、ら、し、ま、の、由、あ、ら、ま、

九一 祝儀招待の文

先日、由、祝、中、さ、き、有、つ、つ、く、時、

心、祝、の、粗、酒、一、献、さ、し、ま、な、ま、

夕、四、時、以、由、入、の、程、時、ま、

○マネキヲコト
ワリツカハスフミ

○アスハオマネキ
クダサレタトコロ
ガ二三日ヨノカタ
カゼヲヒイテホテ
ヲリマス、カスラ
ホニイム、ナレド
オコトワリヲマラ
シマス

○ウエキヤラタ
ノミヤルフミ

○オタクヘオテイ
リノ、ウエキヤラ
ワタシノトコロデ

モ、タノミタイカス
クヨリタルトキ
ソノヨレワイフテク
ダサレ、オネガヒマヲ
シマス

○ウエキヤノ、オ
マラレコレノトコロ
ヲリヨクマキリテ
ヲリマシタカスカ
ヘリガケニアガリ
マスヤウニマラシ
テオキマシタ

○ウエキヤノ、オ
マラレコレノトコロ
ヲリヨクマキリテ
ヲリマシタカスカ
ヘリガケニアガリ
マスヤウニマラシ
テオキマシタ

○招を断る文
まねき ことわ

明日ハ直招まね仕中まをきまふまふま三

以来風い勢らたふてうあうちちをちりり

不ふ申んさいあいがいらい直ち勢せりり上じ上じ

○植木屋を頼む遣す文
うゑきや この ことわ

直ち宅ち直ち出で入いのの植う木ゑ屋き私し方は方はも

頼たのむむくくくくままのの直ち宅ちのの直ち勢せりり上じ上じ

直ち宅ち直ち出で入いのの直ち勢せりり上じ上じ

○同返事
この ことわ

植う木ゑ屋きのの直ち勢せりり上じ上じ

ををりりししのの直ち勢せりり上じ上じ

たたくく様やりり直ち勢せりり上じ上じ

○キノフ、オアアサ
マがオイシナサレ
ヤウフクノ、シタテ
ハドコヘオイヒツ
ケ、ナサレシカ、オ
キ、マウスヤウニ
ワタクシノウチテ
イヒマスカラ、シラ
セテクダサイ、

⑤ 裁縫職問合の文

昨日は兄君様直りの洋装

仕立のつづらへ御付らまじや

伺上げ申してやりまじや

下さるなまじ

⑥ 同返事

○キノフ、オアアサ
ハガア、シタテト
モニ、ナニシヤウテ
ヘ、チウモンシマレ
ガ、シタテバカリ、
ナラバ、コノベツニ
カキタル、ナマヘノ
モノガ、ヨクイタシ
マスルト、アニカ、イ
ヒマレタ、

昨日の品を地合仕立と何と商

合は種文にござる仕立

のござるござる御名前前の志より

このるござるござる

⑦ 事件の落着を報ずる文

段ふ直心配下さるなまじ

一條清く

ナイサイルスルト
ナリ、ヤクソクノ
シヨメンモ、スミマシ
タカスオシラセマラ
ス、

⑨⑧ ヘンジ

○一ケンノフ、ダク
オカタツキニナリレ
ヨレ、ミナサマザツ
カレ、ゴアニシナ
サレシト、オヨロ
コビマラシマス、
ニサンジツノウチ
ニオクニカ、リニ
マイリマス

内済ないさいにお成約やうがきやくさまもお済さい

おあきらまじやう

⑨⑧ 同返事

一条先々いちじょうせんぜんお行付うきつきの申出まうで一回様いちじょう

さぞく、お安あん心の事こととおよろこび

中ちゆうづらき両りやう三方さんぽう中ちゆう法ほふ伺かひひ

り 慶えい々々々々

⑨⑦ 時計直とけいのち一註文ちゆうもんの文

此この時とき計けい直ちゆう一時間いちじかんよき一分いぶん

何なにまりおくきくまきくま急きゆうにお直ちゆう一

やされな直ちゆう軽けいこり入いり

⑨⑥ 同返事

⑨⑥ ヘンジ

⑨⑥ トケイヌホ
スーヲ、チウモン
スル、フミ、
○コノタモトドケ
イ、一ジカンニハ、一
ンアマリ、オクレマス
カラ、ゴク、キウニオ
ナホシ、クダサイオ
クノミマラシマス、

○オトケイヲ、ホ
ホス、カレコマリ
マシタ、アサツテ、
ユス五ジマテニナ
ホシテ、オキマスカ
ラ、オヒトヲ、クダ
サレ、

㊦ アキクサヲ、
ツカヒモノニスルマ、

○ワタレノウチデ、
ソダテタキキヤウ、
ヲミナシガ、ユノ
セツダシ、ハキ
ハジメマシタカラ、
一ハチツ、レンゼ

マス、

㊦ ヘンジ

○オヤレキウチ、
オソダテ、クサ
ハナ、ニハチ、オクリ
クダサレ、サテ、
ゴタンセイ、オホネ
ヲリノト、カン
レンイタシマス、

㊦ レヤレンセキ
バンヲツカヒモノ
ニスル、マ、

此時計おろしの事一承知

い〜と、明後日夕五時と、直〜

おくべく〜おろし人トされま〜

㊦ 秋草を贈る文

空〜と、暮らひ〜と、桔梗女郎花

此節〜やう〜咲物〜と、一辨

づゝをよ〜

㊦ 同返事

此園中〜と、直〜と、のり子

花二辨直〜り中〜と、直丹練

の程感〜入上

㊦ 馬真石版を贈る文

○コノレヤシシギキ
バシハゴノアエカス
ミダカハノフネハ
コギクラバズ、ウツシ
タルモノ、ヨシニテ、
モラヒシユエ、一マイ
ワケテアゲマス、

⑤ ハンジ

○キヤウソウウケイ
人セキバンヲ、クダサレ
マコトニヨクテギハニ、

ウツリ、ハナナク
ヨリアヒテ、モテ
ハヤレ、ホメマス、

⑥ ゼンワンヲカリ
ニヤルコト

○センジツ、ネカヒ
オキタルゼンワン、
二十人マハ、コノウカ
ヒノモノニカシテ
クダサイ、アヌハ
オマチマヲスカラ、
ゼヒトモ、キテクダ
サレ、

此この字一出ヤ石ー版んをせき出ばん程この隅やど四す川んの

競きやう漕そう乞くをせう写う一つのうのつ

みまららひひ一ま板ま出ま分こちう

ヤま上まト

⑦ 同返事

競きやう漕そう會く石せき版ばん出め一つ下うとま

ままととふふよよくく家うりり出いちちありあり

ととままををヤヤ一一トト

⑧ 膳ぜん椀ばん借やく用ようをを乞こふふ文ぶん

先ね日がひ教おききしし膳ぜん椀ばん式しき拾しゅう人にん前まへ

此この者ものへへ出い貸かわわ一一トトさされれたたくく

明あ日ひとと直ち待まち一一上あととままくく水みづをを心こころ

下さるべくし

頁六ヘンシ

頁同返事

○ゼンロニギツカヒ
ノ人ニアゲマスミ
ヤウニチハオテツダ
ヒ、カタハセヒアガ
リマス

借梳直使つきーよし明日の直

手傳おづらかならむと書上

ひたすべくし

頁七ゴフクモノヲ
カリヨスル、フミ、

頁吳服借寄の文

○コドモノノハルギ
ニ、レサウナル、ヤ
ウブムキノ、モメシ
モノ、四五タンボト、
ネダンヲカキツケ、
ケフギウニミセテ
クダサレ、

子供の春着ふひたしーやうある

夫夫向の本標地の区反直書

直書付々日中直見せやされ直上

頁ヘンシ

頁同返事

○イツモゴヨウ
ヲ、オイヒツケタ
サレテ、アリガタイ、
フタコ、マタ、ギオリ
ナドノ、ウキ、ア、オ
タメニナル、シナラ、

毎々直用仰下さる有べくし

二夕子地級等の内々直書よる

エリテ、タビイマ
ガサニイタシマス

しき品お揃へ唯今持来
ひたをづくし

①裁縫を頼む文

①見シタテラタ
ムフミ
○コノキモノ
トカサネスシハ
ドホリ、コノシウ
ニキマテニシタ
ヌオタノミモウ
マス、

此系、織小袖、甚重、時雨
袴の、子、織寸、甚重、通、蜀、十
五、り、甚、重、甚、重、下、丸、甚、重、甚、重

①同返事

○オシタテモノ
クミ、イサイカシ
マリマシタニ、
マテニキツトオマ
アワセマス、

此仕、物、甚、重、甚、重、甚、重、甚、重
甚、重、甚、重、甚、重、甚、重、甚、重
甚、重、甚、重、甚、重、甚、重、甚、重
甚、重、甚、重、甚、重、甚、重、甚、重

①書狀請取

①書狀請取
テガミノウケトリ
テリ
○覚○所手紙

覚

○通〇〇〇受

取〇以上

○請取以下ノ日

用書ニハ年月日

トモ、カナラズシタ、

メ、イ紙、コト、コ

コロウヤレ、是ノ下

ニ要用ナルコトナリ、

○留守宅請取

アルシノ、ルスイキ

ノウケトリナリ、

○記〇内用

○狀箱〇〇〇筒

○只今〇〇留守

○封印〇〇〇預

○内用トアルユエ

封ノマ、アツカルト

イフナリ、

○筒ハセトツマフタ

ツト云フ氏、モ筒

式筒トカキ、又ヒ

トコリ、ツタコリ、ト

イフ氏モ、モ筒式

筒トカク、個トカク

氏オナジ、

○三同一例

マトオナジスルス

テウノウケナリニテ

一 御手紙

モ通

右左ノ、ウ、ム、モ、ア、ニ、ハ、ナ、リ、ト、シ、テ

年月日

何誰

何誰様

○留守宅請取

記

一 内用 狀箱

モ筒

右左ノ、只今、留守、ニ、付、モ、印

ノ、モ、モ、モ、モ、モ、モ、モ、モ、モ、モ、モ

年月日

何内

何様 御中

○三同一例

マクヒトツノカキカタナリ、

○至急用

キウノヨウジナリ

○書状 ○封

○唯今 ○他出

○早速 ○先

○差出 ○早

至

至急用
一 書状

至急用

右 唯今 他出 早速

先 出

早く 早く

年月日

何難留守

何難留守

四 品物請取

記

一 紙色

至急用

右 正風呂敷

返上

四 品物請取
シナモノ、ウケトリ
ナリ、

○紙色 ○至急用
○正風呂敷
○返上

年月日 何内

何様内中

⑤ 數品請取

おぼえ

一 書物 何冊

一 封状 壹通

⑤ 數品 スウヒン
シナカズアルモノ、
ウケトリナリ、
○書物○冊 シヨモツ サツ
○封状○通 フウサウ ツウ
○菓子○折 カシ フリ
○通○受取 ツウ ウケトリ
○已上 イジヤウ
○スベテ請取 スベテテイテイ
ニカキツクル品
ハナルタケ明細

一 菓子 壹折

右の通り正ニ受取リ上

已上

年月日 何内

何様内

⑥ 金錢請取

⑥ 金錢 キンゼン
キンススハゼニ、
ウケトリナリ

ニレルスベシ
ノ員數ナド
モ、コマカニ書ッ
クルコト、要用
ナルコト、ニレ
ブレ、

○證 シルシトイフ、覚トカキ、記トカクモ同シ

○何円何拾銭 ナニエンナニゼン

○代金 ダイキン ○屋敷 ヤシキ

○スベテ請取書 ニカク數字中、一ニ又八十等ノ字ハ壹貳拾ノ字ヲカクベシ、殊ニ金錢ノ受取ハ猶サラ注意スル

トト、コ、ロウベシ

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

○營業ニカ、ル

證

一金何圓何拾錢也

右は何ノ代金トシテ此ノ

直請取トシテ以上

年月日 何誰

何様直屋敷

⑦内金請取

証

一金何圓也

右は何ノ代金何象何拾

錢ノリトシテ直屋敷

下直請取トシテ以上

○手附 テツケ ○渡 ワタ

○耶 ヤシキ

紙ヲハル定メテ

⑦内金

○証 シヤウ

證、マタ覺記ト

カクトオナジ

以上

年月日

何屋雜

○送狀トハ荷物ヲ遠方(送ル)之ニソフル書付ナリ、

何様直郵

○賣品送狀
カリモノ、品々遠方(オクルトキ、ソルカキツケナリ、

○賣品送狀

○筵包
カシゴキミ

覺

○何箇
コリ

一 何箇

○通運便
ツカウシヤク

但此箇ニ付烟草何入

○改
カヘ

此代金何程

○國郡
コノクニノナメ

賃錢持込共徳溜

ナニグニニコホリ

右通運便

トカノ、チノイナリ

改め直積よりあさるべくし已上

○スベテ送狀ニハ
其中ニ入レタル品ノ代金ヲ、且賃錢ヲ、バミタルカハラハヌカ、
ナラ、クハレクレ、
タムベシ、

年月日

國郡

地名番地

何雜

國郡

地名出地

何維様

⑨ 荷物送状

覚

一 薦包行李

き個

⑨ 荷物 ニモツ
 ニモツヘソフルホウ
 リノカキツケナリ

○ 薦包行李 コモツミンコリ

○ 但衣類入 タシイキイリ

○ 凡 オヨソ

但衣類入
 此代金凡何程

賃銭裕滴

右の品通運會社馬車便

○ 品 モノ

○ 通運會社 トウウンカイシャ

馬車便 バシヤベニ

○ 差出 サシデ

よてきーだーる改め

直結取下さるづくし

年月日

國郡
地名出地

何維

國郡
地名考地

何誰様

⑩詰合品送状

記

一小長持

壹個

但書物雜品詰合
此代金凡何程

⑩詰合品
ツメアハセクルモム
イロノ品ヲ
オクリカキツネチ
リ
コナガモチ
○小長持
○但書物雜品
詰合

賃先拂

右に何に汽船何丸に積込

きし出に上直改め

直交取あさるべくし

年月日

國郡
地名考地

何誰

○賃先拂
キセンナニマル
○汽船何丸
○積込
○着
○改

國郡

地名番地

何様様

①賣品送書

賞

一美濃判薄様紙 貳拾帖

一極天印日向半切三々

○送書ト八使
ナドニテ品物ヲ
オクルキコレ添
ル書付ニテ口上
書ニ類シタルモ
ノナリ、ソノ員數
ハナルバクコママカ
ニ記スベシ、
①賣品
ウリモノヲオクリ
ヤルキ、ツフルカキ
ツケナリ、
○美濃判薄様
紙○帖
○極天印日向
半切

○註文○持

右に註文ニ付持てせきり上

カゝり上

年月日

何屋誰

何様内

①詔品送書

記

①詔品
チウモンヲウケ、
アツラヘラレタル
レナノ、デキアガリ
テボタル片ノカキ
ツケナリ

○袴ハカマ ○具グ
 ○仕立シタテ ○出来ユツキ
 ○上納ウケウケ

一 袴

壹具

右仕立出来いたりと間

上納りしと已上

年月日 何誰

何様取屋致

③同一例

③同一例
 マトオナレキオク
 リガキニテマモト
 ツノ、カキカタナリ

算

一 用筆筒

壹個

右出来何のりしと付さりと已上

代金別紙取書を通り

右拂渡りしとさきとく取

上り已上

○用筆筒ヨウペンソウ
 ○出来上デキアガリ
 ○代金ダイキン ○別紙ワケシ
 ○請取書ウケトリカキ
 ○通トウ
 ○拂渡ハラヒ
 ○願上ネガヒアゲ

年月日

何誰

何様
市中

④金銭送書

一金何圓何拾錢

右より何の代金として

送るものと申すは政女に

④金銭

シチモノダイラ
モクヤルキノソ
ヘシヨナリ

○判取帳

○押印

取らるる判取帳に

だるるは押印下され

づく

年月日

何誰

何様

○第二書簡文

一年始の文
ネンシノシラキ
ヌイヒオクルマ
ナリ

御祝儀 申納
ゴシウギ 申納

皆々様 揃
ミツクサマ 揃

機嫌 超歳
キゲン 超歳

祝 無事
イヒ 無事

年重
トシカサネ

心安
ココロヤスレ

一年始の文

年始の直祝儀めでたく

納め皆々様揃ひ直機嫌

よく直紹葉あさましく祝ひ何げ

とらへし出のし年重とて年

のさぬし申の直心安くお祈り

めしと申のし年重とて年

ト

年月日 苗字名

苗字名様

直もとよ

二同返事
オホキヘンシ
マヘノヘンシヨサ

二同返事

早々 ハヤハヤ
有難 アリガタシ
拜見 イタクシ
清爽 セイヤカ

迎 ムカフ

變 カタル
暮返事 ツネノコトトシ
トイフコトトシ

○寒中見舞 カササキマヒ
サムサノサハリナキヤ
トタツネヤルナリ

文 フミ
嚴 キビシ

寒氣 カンキ

喜 ヨロコブ

此品 コトモノ
粗末 ソマツ

早々とは直多首のいふお見
いたし先と申すはさ
やふと直は——
めでつくは——
いづれもこの事ある暮
をりし直は——

③寒中見舞の文

まよろしめでつくも
あしとまよろし嚴しき
さむさむしくはまはるし
よく入らさうき直よる
此品粗末おのら直見舞の

見舞 見舞 見舞
進 進 進
折柄 折柄 折柄
厭 厭 厭

仰ノ如トホリ

何モ様トイフコト
サハバシ
キケンヨキコト
トカクハヨクシカラス

何奇トイフコト
品 惠
宜 禮

五 出産を祝
サンラシタルヨロコビ
フイヒヤルナリ

臨とこをドクナリ折らるる
おさるづくし

四 同返事

直み中さきお身り
ごとく厳し
ゆづきも様直さ

めでたくお子
とて何のり
やされ者
つほし
まが

五 出産を祝ふ文

一筆 昨夜

姉君 安産
男子 誕生

悦 目出度

如何敷 産衣地 祝儀

覽

⑥ 同返事

手紙 拜見
出産 祝

初着地

一筆 昨夜

姉君様 安産 男子 誕生

悦 目出度

如何敷 産衣地 祝儀

覽

⑥ 同返事

手紙 拜見
出産 祝

初着地

両親リヤウシ同ドウ候コウ

両親はごめ一日よりお蔭なく

お上り様や申すお蔭おめでたうり

禮レイ

直禮し上りくとりし

⑦轉居テンキヨを祝イハク

⑦轉居を祝ふ文

イヘヲカヘタルヲ
ヨコゴブナリ、

日増ヒマシ暖氣ダンキ

日増も暖氣をむくのひと御世程の

叔ササ此程ココホド

申す申入申引移りあはせし

其御宅ソノミヤタ
引移ヒキカカリ

粗酒ソレシ壹樽イツソン

よめごとく申上りし粗酒

祝儀シユギ心計ココバカリ
進上シヅカ

まご様直後のお心をのりこを上

りし目出ななりし

⑧同返事

⑧同返事

仰オモセノ如ゴト
長閑カハ時ジ候コウ

仰のごとく長閑の時候にお成し

當所タウシヨ
トコロ

まごの私ごころにび當所へ

祝儀 シヨギ

贈厚 オクル アツシ

九暑中見舞 シヨナラミマヒ

兩三日暑氣 シヨキ
殊更凌 コトサラ シンダツ

トリス
オナジ
手製 テセイ
白玉粉 シラタマコ
一袋様子 フクロ ヤウス
伺上 カガヒマダ

十同返事

拜嚴 イヌ キビシ
暑 アツク

引移込付直程候とて何より

のおくり下さき一同何つく直程

の上交り出直返りの

し

九暑中見舞の文

あ三日の暑氣の殊更凌のぬ

しつどもとりし様子かうりも

あらせらまびとや手製の白玉

粉一袋様子伺上とて序あがら

直目こりけし何しりし

十同返事

あしつとりし暑しきおまの

折柄平渡

存上 借

手製 提 提 提

寒晒粉

澤山 オホキ

惠 早速

取離 珍重スル

折柄平渡らるるのふ渡らるるを

めでたく存上借を御覧の

寒晒粉澤山オホキ

惠早速提提提

取離珍重スル

~~~~~

①婚禮を祝

残暑

安在

借 昨日

滞 整

依 此一籠の内

①婚禮を祝ふ文

文一とや上りし御見まじびく

しつどもは女らうのみまらうを

しや侍昨日は兄君様を御覧

備ふく直整ふまははははは

しよらりし依りし此一籠の内

祝

幾久敷

直祝の志るはいのまらおまら  
りけし幾久敷し直とめり  
たくとめり

①同返事

②同返事

玉章

直玉章お身直を

堪難

今よとくごも

菜出度

直さしやのふりせら

此度

ぬよとささの兄事

見事

心たしと付んりの直魚直

魚

祝ひやさき有ご

厚

厚く直禮りよと様

まごし



十三歳末

十三歳末の文

トシノカクレニホクル

押し詰 何欵

事多 察

此二品

粗末 至

祝儀迄 進上

おしつまつり何のとは事多の  
ほどは察し一もふらふに  
粗末の至こしつども歳末のは祝  
儀とこをよしつ一は皆の極も  
よろしく候とらまはるるづくし

同返事

同返事

か

時分柄取込

お身時分柄取込のわど

サコソハハサツク  
ト云フホドノ意

さこそとぬ上り

重寶

重寶

贈

贈

新年 参上

新年参上の文

つくしあはれ

○病氣見舞

病氣見舞の文

兎角 不順

兎角不順の時候

時候 困入

隠居 不快

後よりいつら

其後 如何

此品い

覽

まがよは後よ入

大切 養

うら直太切

祈上

と極祈上

○夫同返事

夫同返事

毎々 尋問

祖又病氣毎々

殊コト 何寄ナニヨリ

果子クワシ 惠カミ

以來イライ 大分ダイブツ

快氣クワイキ 食シヨク

憚ハカリ

殊々此身舞として何よりの

此果子此惠に下したるはついで

ぞんじつに昨日の事大分

快氣にむかひたりもさるる事

憚りつら此あんど下したる事

此返事まが何なりと

招マケ 祝儀イハヒ 三人サニヒト を

招く 祝儀三人を招く文

先日マシヒ 品シナ

先日と人車の品を祝ひ

先日はいづれも此物に

設マケ

先日何の直まうけも此物

粗酒ソシユ 一獻イツケン

さぶたしつども粗酒一献より

なすもの夕四時よの事

① 年回ニ人を招く

招く

マネクナリ、

来 祖母

三面忌佛事

營 茶飯

此由 按内

① 安産〇報

安産女子ナリ

② 病氣

母上急病ナリ

即刻來タレ

③ 右ノヘシナリ

即刻立ッ今夜

着スベレ

トキニ度マシヨリ

① 年回ノ人を招く文

来ル幾日祖母ニ回忌佛事ナリ

マシヨリテハ

一トナリ

○ 電信文

① 安産を報ずる文 (一音信)

アンザン ニヨシ ナリ

② 病氣を報ずる文 (二音信)

ハ、ウヘ キウベウ ナリ スグ

キタレ

③ 同返事 (一音信)

スグ タツ ヨンヤ ツク

④ 病氣の様子ビョウキノヤウス

○問ト様子如何行カシビョウキノヤウスヲタネヤルナリ

⑤ 右ノヘンジカ

少レ快方來ルニ及バズ

⑥ 類焼ルキヤウ

火ゴトニテヤケタルヲシラスルナリ

昨夜類焼土藏ハ残ル家内無難

⑦ 註文物物チウモンモノ

○催促サイツオクリカタラサイソクスルナリ

品物速ク送レ

⑧ 右ノヘンジ  
二日ニ出シタリ

⑨ 賣渡カリワタシ

彼品賣レタリ

⑩ 出荷シユツ

ニモツライダシタルヲシラスルナリ

④ 病氣の様子を問ふ文 (一音信)

ヨヲス イカニ ユカン カ

⑤ 同返事 (三音信)

スコシ ヨシ クルニ オヨバズ

⑥ 類焼を報ずる文 (二音信)

サクヤ ルキセウ クラハ ノコ

ル カナイ ブナン

⑦ 註文物物催促の文 (一音信)

シナモノ ハヤク オクレ

⑧ 同返事 (一音信)

フツカ ニ ダシタリ

⑨ 賣渡を報ずる文 (一音信)

カノ シナ ウレ タリ

⑩ 出荷を報ずる文 (三音信)

荷物十箇飛脚船ニテ出ス

① 着荷チヤクニ

荷物八箇着

② 廻レ金申送マハキンマラセ

百即刺送レ

③ 右ノヘンジ

五十差出ス跡ハ

④ 相場問合サバトヒアスセ

生糸相場只今何程ナルヤ

⑤ 右ノヘンジ

昨日ヨリ坐リ景氣ハヨレ

ニモツ トユリ ヒキヤクセン

ニテ イダス

① 着荷を報ずる文 (一音信)

ニモツ ヤユリ ツク

② 廻一金申送の文 (一音信)

一〇〇 スグ オクレ

③ 同返事 (一音信)

五〇 ダス アト ハ アス

④ 相場問合の文 (二音信)

キイト ソラバ イマ ナニホド

ナル ヤ

⑤ 同返事 (二音信)

キノウ ヨリ スワリ ケイキ

ハ ヨレ

④仕入物見合レイモノミアセ

レイレントスルモノヲ  
更ニミアハスベキヨレ  
イヒヤルナリ

相場急ニ下ル

仕入レ見合ハセヨ

⑤キタク 歸宅ウチガエ 促ウツ

ヨソニアル人ニハヤク  
カヘルヤウニイヒヤル  
ナリ

店忙レ速ク

歸宅セヨ

⑥マタヒトツノカキカタ 例

急ノ用向アリ

④仕入物見合を報ずる文 (二音信)

ソウバ キウ ニ サガル シイ

レ ミアハセ ヨ

⑤ 歸宅を促す文 (一音信)

ミセ セワレ ハヤ カヘレ

⑥ 同一例 (一音信)

キウヨウ アリ カヘレ

⑨ 事件の落着を報ずる文 (一音信)

カノ コト スム

⑩ 同一例 (一音信)

ミコミ ノ トホリ スム

見込ノ通り

濟ム

⑪ 例

マタヒトツノカキカタ

版權登錄

往復書  
女用文章  
終

明治廿一年十二月十六日印刷  
版權所有  
同 年十二月十八日出版

著述人  
東京府平民  
屈川鴻齋

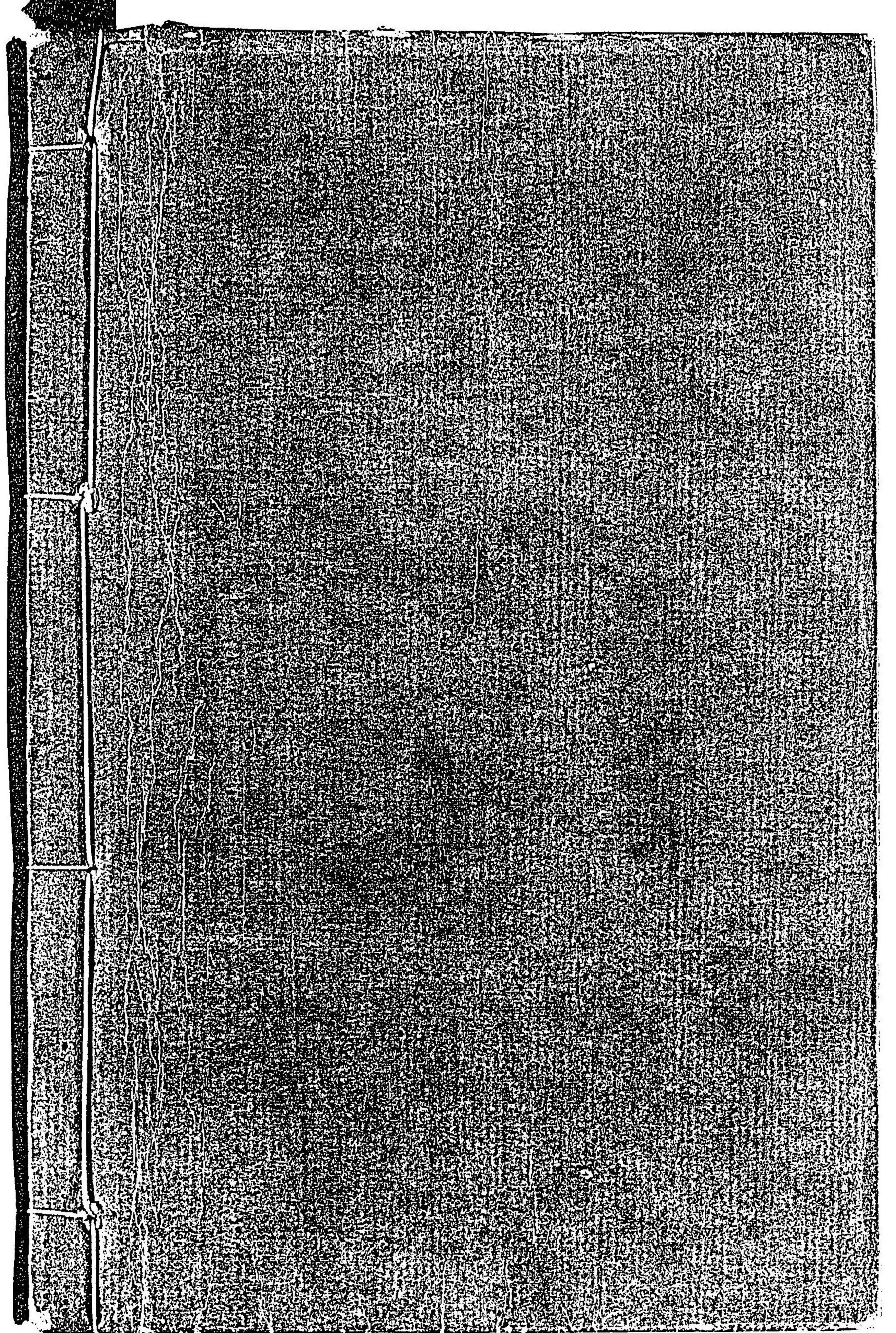
芝區片門前町二丁目十四番地

今

發行  
印刷者

松邑孫吉  
京橋區弓町十二番地





特71

620

301193-000-9

特71-620

女用文章（往復端書）

石川 鴻齋／著

M21.12

DAC-0002

